



# 日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会



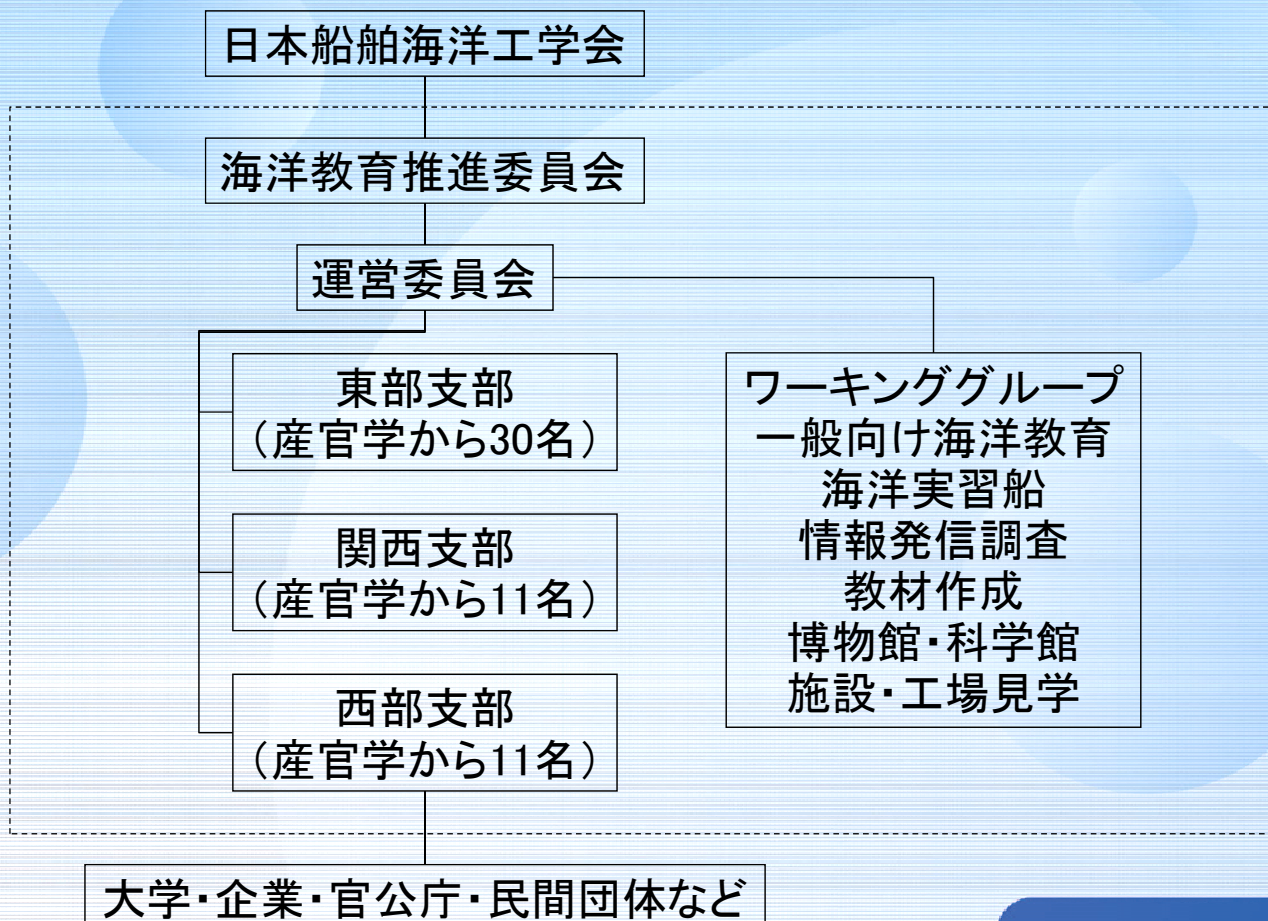
## 設立の主旨

日本は四方を海に囲まれた海洋国家です。その恵みを享受し利用することは、経済的な成長だけではなく、豊かで文化的な生活を持続させるためにも必要不可欠です。そのために、**船や海に興味を持つ子ども**、**海事産業で活躍したいと考える若者**の育成が求められています。

日本船舶海洋工学会の海洋教育推進委員会は、この分野の専門家集団として次世代を担う**小中高生を中心にした**海洋教育を推進しています。活動の第一は、**子どもたちを海に連れ出す**ことです。海辺で生き物を観察したり、実際に船に乗ったりすることで、船や海に親しみがわくと考えるからです。また、他学会、学校、あるいは地域社会と連携して、海洋教育発展に向けての流れを創り出したいと考えております。

私たちは、組織的に海洋教育を推進する体制を整え、広く海洋への理解増進に貢献したいと考えています。

## 組織





# 日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会



## 事業内容

### 海洋教育の実践

若年層が海洋への興味と関心を高め、さらに海洋への理解を深められるように、小中高の生徒を対象とした海洋教育教室を開催します。海洋教育教室の基本計画を学会で立案し、各々の地域の大学等に実施を委託しています。



家でもできる水の実験(船の科学館)

### 海洋教育フォーラム・セミナーの開催

一般市民向けフォーラムを開催し、一般市民に海洋に対する理解を広めます。また、主に海洋教育担当者を対象として、海洋教育に対する本学会の事例研究および他の団体が実施している海洋教育の事例発表等を主体として、セミナーを開催し、海洋教育の重要性を広めます。



第1回海洋教育フォーラム(東京海洋大学)

### 海洋教育に関する広報活動

本学会誌KANRINおよびホームページに、海洋教育の実践、イベント情報、海洋教育コンテンツ「海の不思議箱」を掲載し、海洋国家としての海洋の重要性を広めます。また、船、海に係わる啓蒙書の発行、各地域での青少年の広報活動などを企画します。



海の不思議箱

### 海洋教育に関する新企画の提案・実行

海洋教育を通じて社会に役立つ新企画を提案し、実行します。海洋教育船、教材作成、外部機関との連携、造船所での見学会などについて検討します。

より詳細については、当委員会のホームページをご覧ください！

<http://www.jasnaoe.or.jp/mecc/index.html>

### お問い合わせ

日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会 事務局  
me.jasnaoe@gmail.com

MECC